

生 活 に つ い て

～ 西部中校区の目指す子どもの姿 ～

◆「西部中これができるで当たり前5項目」◆

～生活委員会でまとめた5つの項目～

「当たり前のことを当たり前のこととしてできる人になろう」

人として立派な言動がとれて、規律ある生活が送れることは社会に出てからも勉強以上に大切なことです。

そこで、平成17年度に生活委員会が中心となって全学級で話し合い、みんなで「西部中これができるで当たり前5項目」を考えました。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 あいさつは自分からできて当たり前2 呼ばれたらよい返事をするのが当たり前3 生活は時間を守るのが当たり前4 服装は正しく着るのが当たり前5 人の気持ち、わかってあげるのが当たり前 |
|---|

当たり前5項目を徹底しよう

1 あいさつは自分からできて当たり前

◇元気なあいさつをしよう

- ・学校だけでなく、家庭や地域でも自分から積極的にあいさつしましょう。
- ・職員室に入る時は「失礼します」、退出する時は「失礼しました」のあいさつがしっかりできるようにしましょう。

2 呼ばれたらよい返事をするのが当たり前

◇はきはきと返事をしよう

- ・あいさつと返事は人間関係をつくる基本です。授業中、部活中、休み時間、学校生活のあらゆる場面で、声をかけられたら返事をしましょう。

3 生活は時間を守るのが当たり前

◇早めの登校を心がけよう

- ・朝は制服で登校し、8:00 までには教室に入りましょう。8:10 のチャイムが鳴り始めたときに教室で着席していなければ遅刻となります。

◇3分前入室、2分前着席、1分前黙想を徹底しよう

- ・時間を守り、集中して学習に取り組みましょう。

4 服装は正しく着るのが当たり前

◇中学生らしい服装をしよう

- ・「中学生らしさ」とは何か考えましょう。
地域や社会の一員として、誰にも認められる正しい服装を心がけましょう。
- ・頭髪は清潔さを保つようにしましょう。
(染色や脱色、剃眉、パーマ、整髪料の使用は認めません。)
- ・安全面について考慮し、活動の妨げにならない髪型にしましょう。
- ・髪が長く、肩や目にかかる場合は、後ろで束ねるようにし、髪をとめるピンやゴムは華美にならないようにしましょう。

※服装・頭髪など、身なりに不備がある場合には直せるものはすぐに直し、できない場合は一旦帰宅し、家庭で直して再登校する場合があります。その際は、家庭に連絡します。

◇西部中学校の服装規定

〈制服・校内服について〉

- ・制服 夏・冬ともに本校指定の制服
- ・通学靴 白・黒・紺などを基調とした華美でないもので、体育の授業で運動できるもの（靴ひものある運動靴）
制服やジャージとの相性を考える（かかとを踏まず正しく履く。内側に記名する）
- ・上靴 本校指定のもの（体育館シューズ兼用）
- ・靴下 白・黒・紺などを基調とした華美でないもの

〈ポロシャツについて〉

- ・ポロシャツ 本校指定（紺色）のもの（体育などの運動時は体操服を着用する）
校内服の代用として使ってもよい

〈防寒着について〉

- 校外での防寒着（コート・ウインドブレーカー等）の着用について
 - ・冬季の登下校時は制服の上に防寒着を着用してもよい
白・黒・紺などを基調とした華美でないもの
制服やジャージとの相性を考える
 - ・着丈の長すぎないもの（動きやすく安全なもの）
- 校内での防寒着（セーター等）の着用について
 - ・制服やジャージの下に着用する際、フード付きのものは控える
 - ・外から見えない状態で着用する
 - ・体操服の下にタイツやレギンスを着用する際は、ジャージを着る
 - ・マフラー、ネックウォーマー、手袋は昇降口で着脱する

※特別な事情がある場合は、先生に相談しましょう。

5 人の気持ち、わかってあげるのが当たり前

◇いつも相手の気持ちを考えて行動しよう。

その他のきまり

部活動について

- ・生徒は西部中学校の部活動に所属し、活動することができます。
- ・基本的に、各部活動の年間活動計画に従って活動します。
- ・原則として、週末（土日）のどちらか1日は休業日とします。
- ・水曜日は部活なしの日です。
- ・欠席、遅刻、早退の場合には、必ず顧問の先生に連絡してください。
- ・朝練習は実施しません。
- ・平日の活動時間は2時間程度、週末、祝日、学校の休業日の活動は3時間程度とします。

※準備、片付けの時間は除く

月	4	5・6・7・8	9	10	11・12・1	2	3
時 間	18：00	18：15	18：00	17：30	17：00	17：30	18：00

※上記の時間は活動を完全に終了し、校門を通過する時間です。

校外生活について

- ・外出する時は、家の人に用件・行き先・帰宅時間を知らせておこう。
- ・深夜の外出はやめよう。
- ・生徒同士の外泊はやめよう。（友人宅への外泊もやめよう）
- ・自転車の乗り方に注意し、事故のないようにしよう。（ヘルメットを着用しよう）
- ・旅行やキャンプをする時は、保護者または責任のもてる成人と行くようにしよう。
- ・学割を申請する場合は、早めに担任に伝えよう。

保護者様

- ・欠席、遅刻、早退について

さくら連絡網にて 当日の 8:10までにお知らせください。入力できない事情がある、または伝えたい内容がある場合は、7:30～8:10の間に電話連絡をしてください。

遅刻で登校する場合は、職員室にて登校の確認をしますので、必ず職員室に寄るようお子さんにお伝えください。早退する場合は、学校から保護者に連絡し、原則として迎えに来ていただきます。やむを得ず一人で帰宅する場合は、家に着いたら直ちに学校へ連絡してください。

- ・学校で問題が起こった場合には、学級担任（学年主任他）がご家庭へ連絡します。場合によっては、家庭訪問したり、保護者に来校していただいたりすることもあります。
- ・学校外でのトラブル（交通事故・恐喝・痴漢等）があった場合、まずは速やかに警察へ届けるとともに、学校にも連絡してください。
- ・その他、心配なことがありましたら、学校までご連絡ください。

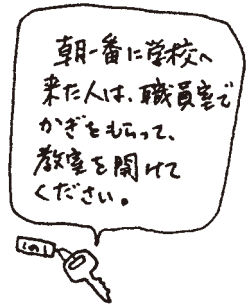
※西部中学校 電話（053-454-4496）

西中生の一日・一週間

登校 余裕を持って一日をスタートしよう



- ① 7時30分～8時00分の間に登校しよう。
- ② 早寝・早起きの生活リズムを作ろう。
- ③ 朝ごはんをしっかり食べよう。
- ④ 制服で登校します。



※遅刻して登校した場合は、必ず一度職員室に寄り、先生の指示を受ける。

入室～SST(西中サイレントタイム)～黙想 心静かな朝の雰囲気大切にしよう



- ① 8時までに入室し、校内服に着替えて名札を着け、荷物の片づけをすませた生徒から読書をしたり、学習をしたりしてすごします。
- ② 黙想が始まるまでに片づけをし、机の上に何も無い状態で朝の会を始められるようにしましょう。

朝の会 一日の動きを確認し、目あてを持とう

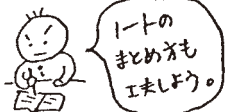


- ① 黙想の後、朝の会を行います。
- ② 出席の確認、健康観察、委員・係からの連絡、先生のお話など。
- ③ 8時20分までは、教室で過ごします。
- ④ 朝の会が終わったら、すぐに1校時の授業の準備をしよう。

授業 1時間1時間を大切に、「わかること」「できること」を増やしていこう



- ① 3分前入室・2分前着席・1分前黙想
- ② 落ち着いて授業に取り組めるよう、準備をしておこう。
 - ・ごみが落ちていない
 - ・机がきちんと整頓されている
 - ・服装が整っている
 - ・荷物が床の上に置かれていない
 - ・黒板がきれいになっている
 - ・机の上に教科書やノートなど必要なものが出ている(忘れ物がない)
- ③ 授業の始まりと終わりのあいさつと礼は、心を込めてしっかりとやろう。
- ④ 授業は通常50分です。
- ⑤ 休み時間は10分間。授業の片付け、次の授業の準備、トイレ、教室の移動など、すべきことを先にすませよう。
- ⑥ 移動教室の時は、教室の出入口は施錠します。出入口のかぎは、学級委員が持っています。



給食 感謝の気持ちを忘れずに、おいしく楽しくいただく



- ① 午前中の授業が終わったら、全員が給食のことを考えて行動しよう。12時25分までに教室に入り、静かに配膳しよう。
- ② ナプキンとお箸、マスク、歯ブラシは毎日持ってこよう。
- ③ 食事のマナーに気をつけ、感謝して残さないように食べよう。「いただきます」「ごちそうさまでした」は心を込めて。
- ④ 放送をしっかりと聴き、チャイムが鳴るまでは教室で座って過ごします。
- ⑤ 片づけは約束を守って、確実に。教室に給食のごみやよごれが残っていないかも確認しよう。

昼休み 時間の使い方を工夫しよう



- ① 次の日の授業の連絡、予定の入力を確実にしよう。
- ② 廊下や階段では、騒がず静かに過ごそう。
- ③ 他のクラスの教室に出入りをしてはいけません。用事のある時は、近くにいる人に頼んで呼んでもらおう。
- ④ 生活ノートはていねいに確実に記入し、次の日の授業や家庭学習に役立てよう。

授業 水は5時間授業、月・火・木・金は6時間授業



清掃 月・木 心をこめてすみずみまできれいにしよう



- ① 清掃は校内服で行います。すばやく清掃場所に移動し、チャイムの間は黙想をしよう。
- ② 清掃用具は大切に扱い、全員で協力して仕事をしよう。
- ③ 黙働をめざし、担当した仕事に責任をもとう。

黙想～帰りの会 一日の生活をふりかえろう



- ① 黙想が始まるまでに、着替えなど帰りの支度をしよう。机の上には何も無い状態で帰りの会を始めよう。
- ② 黙想の後の連絡放送もしっかり聴こう。

放課後 部活動や生徒会（委員会活動）に力いっぱい取り組もう



- ① 帰りの会が終わったらすぐに活動場所に行こう。
- ② 仲間といっしょに目標を持って活動し、自分の力を試し伸ばしていこう。
- ③ 部活動（その他の活動）が終了したら、すみやかに下校しよう。（部活のない日は制服下校です）